

Treasures from the Kasama Nichido Museum of Art Collection:  
Encounters with Van Gogh's "A Road at Saint-Remy with Female Figure"  
Western and Japanese Painters of the 19th and 20th Centuries

笠間日動美術館コレクションの至宝

# 西洋と日本、同時代

# を 生きた 画家たち

# 北海道初公開 ゴッホ《サン＝レミの道》に出会える!!



フィンセント・ファン・ゴッホ《サン＝レミの道》1889-90年頃 笠間日動美術館蔵

そあっこ

釧路、根室管内  
在住の小中学生は  
観覧無料!

釧路芸術館ボランティアの会  
SOAの招待事業による

## 2026. 7.11 (土) - 9.13 (日)

休館日 | 月曜日(7月20日をのぞく)、7月21(火)

開館時間 | 9:30 - 17:00 © 7月31日(金)、8月28日(金)は19:00まで開館

※入場は閉館30分前まで

観覧料

一般: 1100(900)円

高大生: 600(400)円

小中生: 300(200)円

※( )内は団体(10名以上)、親子(高校生以下の子とその保護者)、リピーター(当館または道立美術館特別展観覧券半券提示)、もも得利用者の料金。 ※くしろステイメンバースカード提示者、JAF会員、全国教職員互助団体協議会会員、釧路地方法人协会会员は100円引き。 ※学校の教育活動における小中学校、義務教育学校生および高校生(引率者含む)の観覧は無料。 ※障がい者手帳、療育手帳等の交付を受けている方(付き添いの方を含む)は提示により無料。 ※特別支援学校の児童生徒及び引率者は無料。

道みんの日: 7/17(金)・夏まつり: 8/8(土)・秋まつり: 9/12(土)は200円引き、ゴッホの命日: 7/29(水)は100円引きとなります。

主催: 北海道立釧路芸術館、釧路市、釧路市教育委員会、北海道新聞釧路支社、釧路新聞社、「ゴッホと同時代の画家たち」展実行委員会

後援: NHK釧路放送局、FMくしろ 協賛: コーチャンフォグループ(株)リリアブル、釧路信用金庫、釧路地方法人会、釧路フィッシャーメンズワークMOO、ANAクラウンプラザホテル釧路、釧路芸術館ボランティアの会SOA 協力: (公財)日動美術財団

## 北海道立釧路芸術館

Kushiro Art Museum, Hokkaido

〒085-0017 釧路市幸町4丁目1番5号  
TEL 0154-23-2381 FAX 0154-23-2386  
<http://www.kushiro-artmu.jp>

[指定管理者] 釧路芸術館共同事業体  
[施設設置者] 北海道教育委員会(北海道教育庁生涯学習推進局文化財・博物館課 代表TEL 011-231-4111)

SNSで最新情報を発信中

📍 「北海道立釧路芸術館」で検索

📷 @kushiroartmuseum

✂ @kushiroartmu

SNSフォロー割

当館のSNSのフォロー画面を受付で  
ご提示の方は100円引き

西洋と日本の  
名匠が続々  
モネ、ロートレック、マティス、  
クレール、ピカソ、ミロ、  
葛飾北斎、高橋由一、岸田劉生...

# 西洋と日本、同時代を 生きた画家たち

世界の優れた美術作品を数多く所蔵する笠間日動美術館のコレクションから、オランダの画家フィンセント・ファン・ゴッホ最晩年の作品《サン＝レミの道》をはじめ、19～20世紀に西洋と日本で生み出された風景画や風俗画、人物画等を中心に紹介します。日本美術から影響を受けた西洋の画家、西洋美術から影響を受けた日本の画家、それぞれの夢と現実に思いを巡らせ、同時代を生きた画家たちの文化の交流をみつめます。



1			
2	3		
4	5	6	7

1.葛飾北斎《「富嶽三十六景」神奈川沖浪裏》(復刻版) 2.アンリ・マティス《赤い室内の緑の少女》のための習作1947年 3.アンリ・ド・トゥルーズ＝ロートレック《橋を牽く馬》1882年  
4.葛飾北斎《「富嶽三十六景」凱風快晴》(復刻版) 5.クロード・モネ《ロンドン、チャリング・クロス橋》1900年頃 6.高橋由一《鯛圖》 7.岸田劉生《麗子十六歳之像》1929年 すべて笠間日動美術館蔵

関連事業

## プレミアムトーク

笠間日動美術館の名誉館長と副館長をお招きし、貴重なコレクションに寄せる思いをお話頂きます。

日時:8月2日(日)14:00~15:00

会場:アートホール(先着200席、聴講無料)

講師:長谷川徳七氏(笠間日動美術館名誉館長、株式会社日動画廊代表取締役社長)

長谷川智恵子氏(笠間日動美術館副館長、株式会社日動画廊代表取締役副社長)

## ギャラリーツアー

当館学芸員が展覧会の見どころを紹介します。

日時:7月25日(土)、8月22日(土)14:00~14:30

会場:展示室(要観覧券) 案内:当館学芸員

## トワイライト・ギャラリーツアー

閉館時間延長にあわせ、当館学芸員が展覧会の見どころを紹介します。

日時:7月31日(金)18:00~18:30 ※夜間開館(~19:00)

会場:展示室(要観覧券) 案内:当館学芸員

## 美術講座

展覧会の見どころや作品について、当館学芸員が詳しく解説します。

日時:8月23日(日)14:00~15:00

会場:アートホール(聴講無料) 講師:当館学芸員

## みんなの《道》<sup>みち</sup>絵画展

“道(みち、道路)”が入った風景を描いた絵を募集し、会期中、当館ロビーで絵画展を開催します。

※自分で描いた絵を受け付けにご持参ください。大きさはA4程度まで、画材は自由。

※道(みち、道路)が描かれていれば、どこの風景でもOKです。

※原則として返却しません。会場の都合上、展示できない場合があります。

※絵1点につき1名分、観覧料が100円引きになります。

そのほか、8月8日(土)「芸術館夏まつり」など、会期中にイベントの開催を予定しています。詳しくは当館HP、SNS等でご確認ください。

## 交通のご案内

- JR釧路駅から、徒歩で約15分(南へ約1.2km)。
- くしろバス「十字街」「十字街7丁目」停留所下車、徒歩で約5分。
- 釧路空港から市内行きバスで約50分、「フィッシャーマンズワーフMOO」停留所下車、徒歩で約2分。

## P 来館者専用駐車場 8台 (西側入口前)

本展をご観覧の方は、釧路錦町駐車場の利用が2時間無料になります。駐車券を当館受付にご提示ください。

